

日刊スポーツ

広告制作・入稿ガイド

デジる!?

ver3.0.5

2010/4～

日刊スポーツ新聞社

INDEX

基本事項

入稿ルール 1

制作ルール

原稿制作の基本事項 3

アプリケーション

Illustrator 5

Photoshop 10

仕様

原稿サイズ 12

データ確認書 13

バージョンアップによる変更点

バージョンアップにより、以下の点が変更になりました。

◆『デジる?!』 2.02	◆『デジる?!』 3.0
対応アプリケーション Adobe Illustrator 8	Adobe Illustrator 8 ~ CS4
スクリーン線数 モノクロ : 80 線 カラー : 100 線	モノクロ : 100 線 カラー : 120 線
出力解像度 909dpi	1200dpi

入稿ルール

入稿締切り

◆ モノクロ

掲載日**前日**（組日当日）の**正午迄**にお願いします。

◆ カラー

掲載日**3日前**（組日2日前）の**正午迄**にお願いします。

◆ 単色

掲載日**3日前**（組日2日前）の**正午迄**にお願いします。

サカタの色見本からインク No. を指定できます。

インク No. 指定は**掲載日7日前まで**にご連絡ください。

※各入稿日数は、土日祝日は含んでおりません。

念校

念校として原寸大の出力紙に掲載日・掲載地域・広告主を明記した上、添付してください。

	東京	西日本		北海道	全国通し
		大阪	西部		
モノクロ	掲載地域 各1枚				3枚
カラー	10枚	7枚	2枚	2枚	21枚
単色	10枚	7枚	2枚	2枚	21枚

※カラーゲラは印刷見本として使用するため、正確な色ゲラの添付をお願いします。

入稿メディア

3.5 インチ MO が使用可能です。

Mac/Windows 双方に互換性のあるフォーマットを使用してください。

※CD-R を使用する場合は、右記の仕様のものを入稿してください。

●MO

容量	640MB以下
フォーマット	MacOS拡張(HFS+)

●CD-R

容量	650MB/700MB
フォーマット	ISO9660/UDF

※原則として1物件につき1つのMOで入稿してください。

※カラー原稿のバックアップ用モノクロ原稿は同一MOの別フォルダに入れてください。

※同一原稿で掲載地域ごとに掲載日が異なる場合は一つのMOに入れてください。

※掲載地域ごとに原稿が異なる場合は必ず1つの原稿を1つのMOに入れてください。

～ラベル～

MOの場合は、**広告主・掲載日・掲載地域・原稿サイズ・色・ファイル名・広告会社**を明記したラベルを必ずケースに収めて入稿してください。

CD-Rの場合は**盤面に直接記入の上、入稿して下さい。**

在版管理

MOは掲載後1週間保管しますが、その後はすべて処分させていただきます。必要な場合は1週間以内に引き揚げて頂くようお願いいたします。また弊社のシステム内で最終掲載日から3ヶ月間はデータを保存しますので、**在版原稿の時は念校と指示のみ**で結構です。

原稿の訂正

完全原稿での入稿をお願いします。

当社では象嵌は行いません。

ウイルスチェック

入稿時にはウイルスチェックをお願いします。

データ確認書 (P13に掲載)

制作側と出力側のトラブルを防ぐために必要です。

記入の上、MOと共に入稿してください。

日刊スポーツ入稿データ

広告主名: 日刊スポーツ

掲載日: 11/5

掲載地域: 全国

サイズ: 全15段

色: モノクロ カラー 単色

ファイル名: 1105-nikkan-z15d-4c.eps

ファイル形式: EPS TIFF

広告会社: 日刊スポーツ

●MO入稿の場合は、ケースの中にラベルを入れる。



●CD入稿の場合は、CDに直接記入して入稿する。

原稿制作の注意事項

制作環境

対応 OS、アプリケーションのバージョンが変更になりました。
ご確認の上、対応したバージョンでの入稿をお願いします。

OS Windows 98,2000,Me,XP,7/MacOS 9.1.x ~ 10.6.x

アプリケーション Illustrator 8 ~ CS4/Photoshop 5.5 ~ CS4

RIP環境

解像度、線数が変更になりました。

出力解像度 1200dpi

網線数 モノクロ：100線 カラー：120線

網角度 モノクロ：45度

カラー： Y版-0度(90度) M版-75度 C版-15度 K版-45度

単色： 色版(シアンで作成)-15度 K版-45度

※スミ 100% は自動的にノセになります。

[P7：オーバープリントの項目参照]

ファイル形式

入稿可能なファイル形式は **EPS と 1Bit-TIFF(モノクロ 2階調)** の2種類です。PSD・AI形式は使用しないでください。[作成方法は P5～11 を参照]

カラーモード

4C原稿はCMYKモード、1C原稿はグレースケールモードで作成してください。

4C原稿の中にスポットカラーやRGBで色指定された画像やファイルがあると、それらは意図しない色で展開されてしまいます。

1 C 原稿の中に CMY など色が存在する場合も同様です。
特に画像はモードが正しくないだけで (実際に使われているかを問わず) エラーとなります。

モノクロ2階調の TIFF ファイルは使用できます。

[P10,11 参照]

単色の色設定

単色部分はシアンに置き換えて作成してください。

CMYK カラーモードの K 版 + C 版になります。

ファイル名の付け方

ファイル名には **スラッシュを除く半角英数のみが使用可能**です。

掲載日・掲載地域・広告主・色数・拡張子の順番で、名前を付けてください。

例：9月21付・東京掲載・飛田酒造様・半5段の
カラー広告

0921t-tobita-h5d-4c.eps

1 2 3 4 5

記入例：

- 1[掲載日]… 4桁で入力してください。
月極は下二桁を『00』に。
(9月月極→0900)
- 2[掲載地域]… アルファベットで入力してください。
東京→t 大阪→o 西部→s 北海道→h
- 3[広告主]… 掲載会社名を表記してください。
- 4[サイズ]… サイズを入力。2段 1/4→2d14,q2d
1段 7cm→1d7cm 全3段→z3d
- 5[色数]… 何色で刷るかを分かるように記入。
モノクロ→1c カラー→4c 単色→2c

**注意：ai 形式のファイルには、.eps という拡張子を
付けないでください。**

(拡張子を .eps に変更しても eps 形式のファイルには
なりません)



1色原稿なのに色がついて
いると…



意図しない色で出力されることが
あります。



0921t-tobita-h5d-4c.ai



**ファイル名の
打ち換えは
厳禁**



0921t-tobita-h5d-4c.eps

- .ai 形式のファイルは、必ず別名保存で
Illustrator EPS 形式に変換してから
保存する。

Illustrator

Illustrator は、ver 8 ~ CS4 までの入稿が可能になりました。
効果など使用できる機能が増えているため、十分注意して入稿してください。

初期設定 (透明部分の設定)

作成する際は書類設定から透明部分のプリセットを『高解像度』にするまたは『カスタム』から『ラスタライズ/ベクトル』の設定を『100』とし、カラーモードを CMYK にしてください。

サイズ

サイズは『日刊スポーツの原稿サイズ』(P12) をご覧の上、作成 & 入稿して下さい。

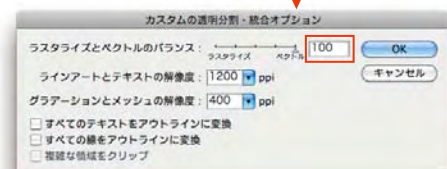
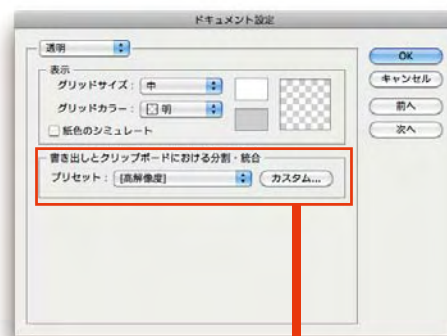
バージョンによって、ボックスの大きさを線の中心で表示するものと、線の外側で表示するものがありますが、データは線の外側の大きさで読み込みます。

そのため、**外枠は必ずアウトライン化し、サイズを確認してください。**

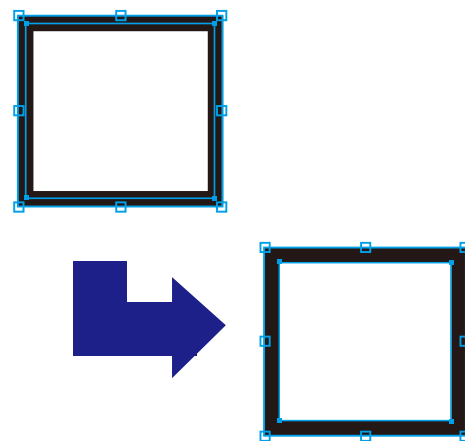
※青枠について

青枠は、日刊スポーツ独自のサイズになりますので、特に注意が必要です。

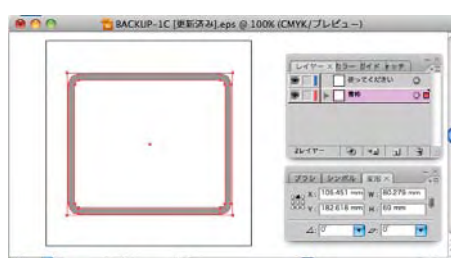
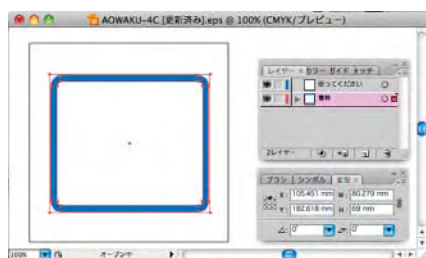
4C 用と BACKUP 用に使う 1C 用のフォーマットがありますので、必ず当社が添付したファイルを使用の上入稿し、オリジナルの作成はしないでください。



●透明関係の項目は、あらかじめ設定しておく。



●外枠はアウトライン化して、正確なサイズを確認しておく。



●青枠の 4C データ (AOWAKU-4c.eps) & 1C データ (BACKUP-1c.eps) は、支給されたものを利用する。

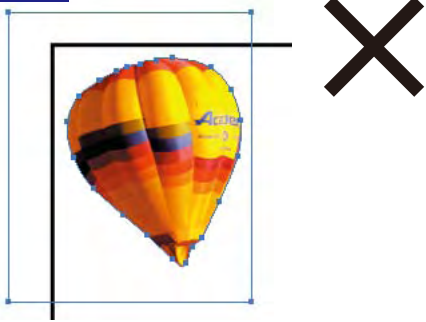
※クリッピングマスク

画像は枠の外に飛び出さないように、あらかじめ
トリミングしたものを配置してください。

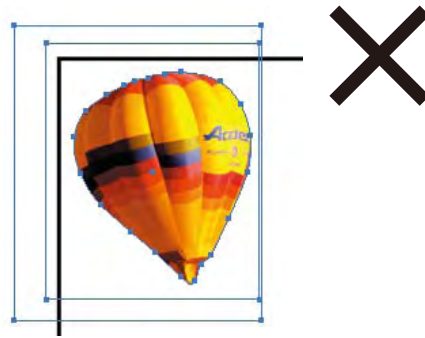
どうしても画像が外に出てしまう場合は、外枠で
マスクをかけてください。

色がない部分でも、画像が外に飛び出ていると
サイズオーバーになりますので、注意してください。

NG

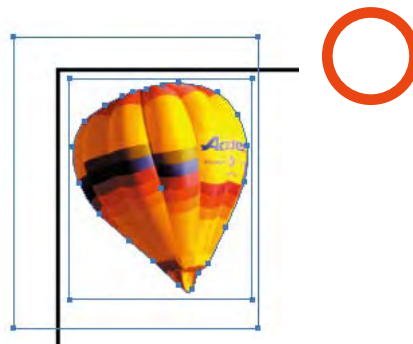
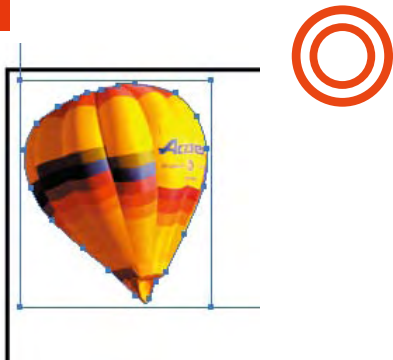


Photoshop でクリッピングパスを作成
しただけでは透明部分も画像として
認識されるためはみ出していることにな
ります。Photoshop でキャンバス
サイズを小さくし不要な透明部分を
切り落としてください。



Illustrator でクリッピングマスクを掛ければ
そのサイズで認識されます。
しかしそのマスク自体がはみ出していれば
サイズオーバーです。

OK

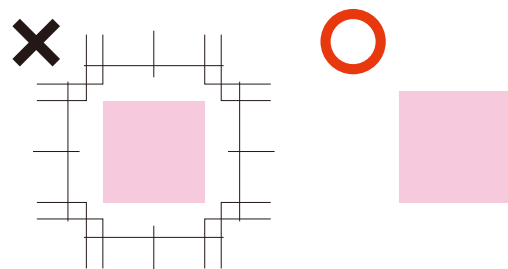


Illustrator でクリッピングマスクをかける方法では容量が無駄に大きく
なってしまいます。できるだけ上記の◎の方法をお願いします。

トンボや不要なオブジェクト

トンボ・ガイドライン・孤立点などは削除して
出力してください。

スミ罫は 0.2pt, 白抜き罫は 0.6pt 以上の
太さにしてください。



●トリムマーク、トリムエリアは
付けずに出力する。

文字

『選択』→『余分なポイント』で文字のないテキストボックスを取ってから、必ずアウトライン化してください。

取った後は、『文字』→『フォントの検索・置換』で文字が消えていることを確認してください。

～オーバープリント～

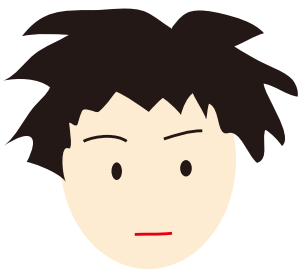
RIP 上で設定するため K100% は自動的にノセになり、アプリケーションでのオーバープリントの設定は反映されません。

ノセにしたい場合は K100% で、ヌキにしたい場合は K99.9% で作成してください。

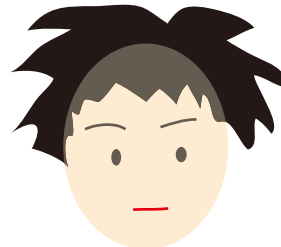


- フォントはアウトライン化して、フォント検索から消えているか確認する。

ノセてはいけない例

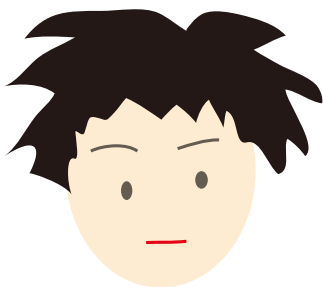


スミ100%のこの頭髮はノセになる。画面ではこのように見えていても…



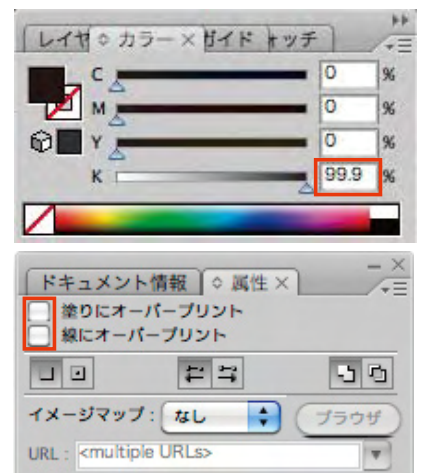
印刷すると「頭部と重なっている頭髮部分」と「頭部と重なっていない頭髮部分」の色の差が見えてしまう。

ヌキにするには



頭髮を選択し

1. スミを100%ではなく99.9%にする。
2. 属性ウィンドウの「塗りにオーバープリント」と「線にオーバープリント」のチェックは入れない。



画像

画像は埋め込みにして下さい。

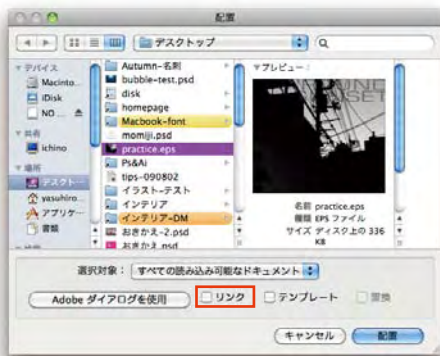
※埋め込まない場合は、プレビューが見える形のリンク配置にして下さい。

PSD形式の画像を配置すると、保存時に自動的に画像が埋め込まれるため、極力レイヤーを統合してサイズを軽くしてから配置してください。

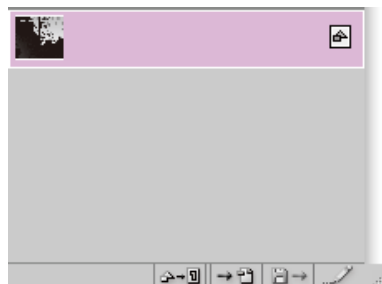
EPS形式で画像を作成する場合は、Photoshopの入稿方法のページ(P10～11)を参考にしてください。

～埋め込む場合～

『ファイル』→『配置』でリンクの部分にチェックを入れずに保存するか、リンク配置した後にリンクパレットのメニューから埋め込んでください。



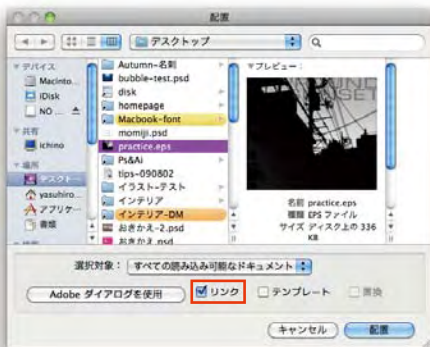
『リンク』の部分のチェックをはずして、配置する。



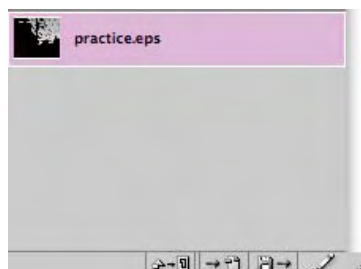
リンクパレットにはマークが付いて表示される。

～リンク配置する場合～

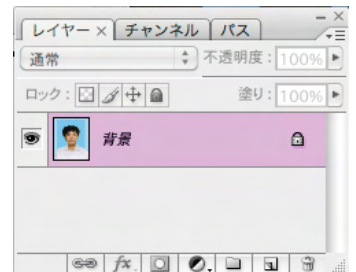
『ファイル』→『配置』でリンクの部分にチェックを入れ、配置ボタンをクリックしてください。



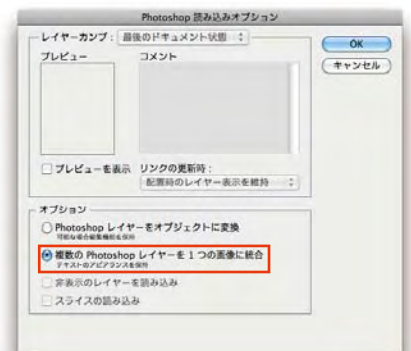
『リンク』の部分にチェックを付けて、配置する。



リンクパレットにはマークが付かない。



●Photoshop形式のまま画像を配置する際は、元のレイヤーを一つにまとめ、あらかじめサイズを小さくしておく。



●Photoshop形式の画像を埋め込む際は、オプション部分を『レイヤーを一つの画像に統合』を選択する。

透明 & 効果

透明パレットの内容は反映されないのので、**不透明度
描画モードは使用しないで下さい。**

効果を使用する際には、事前に『効果』→
『ドキュメントのラスタライズ設定』から
カラーモードを CMYK、解像度を 200～350ppi に
設定してから作業をしてください。

透明と同じ扱いになる効果もあるので、作業後は
『オブジェクト』→『アピアランスを分割』で
必ず効果を埋め込んでください。

また埋め込んだ際、効果のオブジェクトのボックスが
サイズの外に出る場合は、クリッピングマスクで
効果部分が外に出ないようにしてください。

色

色は CMYK で指定し、RGB やスポットカラーは
使用せず、4 色分解してください。

また単色部分は、シアンで作成してください。

グラデーションを使用する場合は、色指定のスライダが
同じ位置に来ないようにしてください。

保存

フォーマットは AI 形式ではなく、必ず EPS 形式で
保存してください。

使用している Illustrator のバージョンで保存し、

プレビュー…Mac/8bit か TIFF/8bit

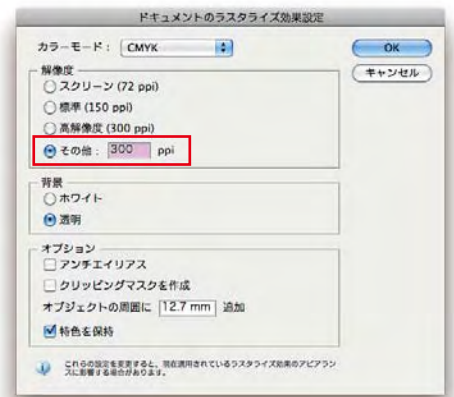
オーバープリント…保持

プリセット…高解像度

CMYK Postscript を RGB ファイルに含む…チェックを外す

Adobe Postscript…レベル 2 または 3

にしてください。



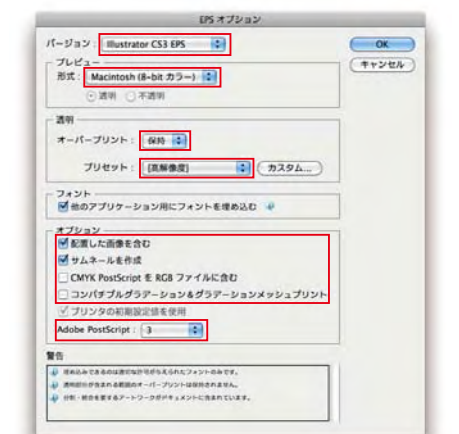
- ラスタライズ設定では、解像度を 200～350ppi にする。



- オブジェクトのカラーモードは、すべて CMYK にする。



- グラデーションは 0% と 100% のところに分岐点を付け、分岐点が同じ位置に来ないようにする。



- 枠のついている部分を設定する。配置画像を含むかどうかは、画像を埋め込むかどうかで変更する。

Photoshop

Photoshop はバージョン 5.5 から CS4 まで使用可能です。

入稿形式 & 解像度

EPS と TIFF (1-bit のみ) の 2 種類です。

カラーモード、解像度については右側の表に準じて入稿してください。

写真の再現性

新聞印刷ではザラ紙と呼ばれる紙に低粘度のインキを用いて高速オフセット印刷機で印刷しています。そのため一般商業印刷に比べ再現度が低めです。

～濃度 & 網点～

総インキ使用量を 260% 以下にしてください。

濃度をオーバーしますと、印刷の品質に影響が出ますので十分注意してください。

網点は、50% を超えるあたりからドットゲインが顕著に現れ、85% ではほぼベタで表現されます。

この点にも十分注意し、作成を行ってください。

※濃度の変換方法

RGB から CMYK に置き換える際の総インキ量の調整は、次の手順で行ってください。

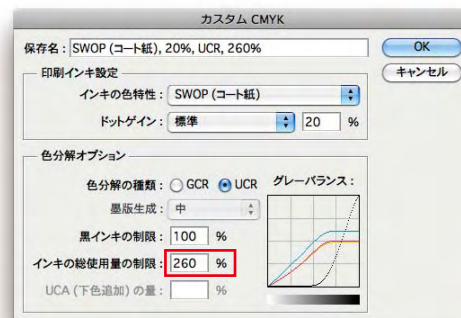
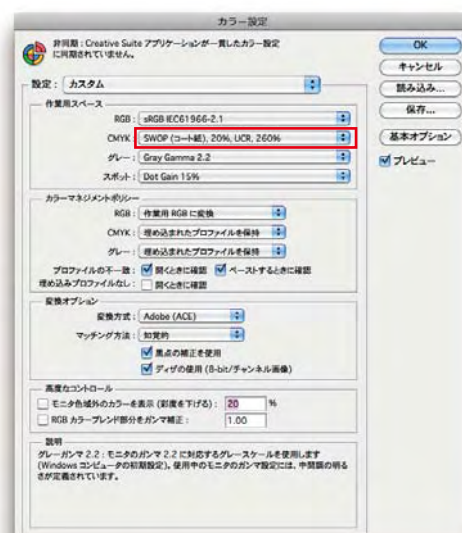
1. 『編集』→『カラー設定』から CMYK をカスタムに
2. 「インキの総使用量の制限」部分を 260% にする
(インキの色特性、ドットゲインの数値、色分解の種類などは、それぞれ適したモードで調整してください)

●カラー原稿

ファイル形式	カラーモード	解像度
EPS	CMYK	200dpi 以上

●モノクロ原稿

ファイル形式	カラーモード	解像度
EPS	CMYK	170dpi 以上
TIFF	モノクロ 2 階調	1200dpi 以上



●CMYK の部分をカスタムにし、「インキの総使用量の制限」を 260% にする。

当社の RIP 環境 (線数 & 角度)

スクリーン線数、網角度は右図のようになっています。
数値を参考に、画像の作成をお願いします。

保存

サイズ・解像度をチェックし、文字や画像がつぶれていないか、荒くなっていないかを確認してください。

1C データの場合はカラーオブジェクトがあると自動的に変換されてしまうので、**カラーモードがグレースケールもしくはモノクロ 2 階調になっているか確認してください。**

プロファイルは埋め込まずに保存してください。
そのため、保存の際は『カラープロファイルの埋め込み』のチェックを外すようにしてください。
そのほかの保存設定は、以下を参照してください。

～EPS 形式の場合～

保存形式は、

プレビュー : Macintosh(8bit/pixel)
TIFF(8bit/pixel)

エンコーディング : バイナリ
(Illustrator8 ~ 10 に配置)
ASCII,ASCII85
(IllustratorCS ~ CS4 に配置)

にし、エンコーディングで JPEG 圧縮は使用しないで下さい。

その他のチェック項目はすべて外して保存して下さい。

～TIFF 形式の場合～

保存形式は、

画像圧縮 : なし
ピクセルの順序 : インターリーブ (RGBRGB)
バイト順序 : Macintosh

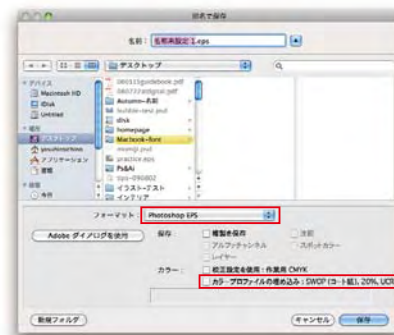
にしてください。

●RIP環境(カラー原稿)

線数	120 線
網角度	15° (C 版) 75° (M 版) 0° (Y 版) 45° (K 版)

●RIP環境(モノクロ原稿)

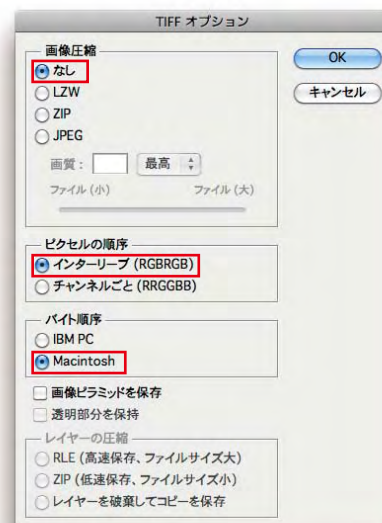
線数	100 線
角度	45°



●フォーマット : Photoshop EPS または TIFF にし、「カラープロファイルの埋め込み」のチェックを外す。



●EPS 保存の場合はプレビューを Mac, TIFF/8bit に、エンコーディングはバイナリ (ver.10) もしくは ASCII (CS ~) にする。



●TIFF の場合は、「画像圧縮」「ピクセルの順序」「バイト順序」の3点を設定する。

原稿サイズ

※組み寸と刷り寸は同サイズです。(モノクロ・カラー・単色 すべて共通)

※表記のない広告については AIC (03-5550-8854) までお問い合わせください。

広告段数	天地(mm)	広告幅	左右(mm)
1段	32	全段	382
2段	66	2分の1	190
3段	101	3分の1	126
4段	135	4分の1	94
5段	170	5分の1	74.5
6段	204	6分の1	61.5
7段	239	7分の1	52.5
8段	273	8分の1	45.5
9段	307	2連版	788
10段	342	もどき2連	左側・右側原稿ともに 各 394
11段	376.5		
12段	411		
13段	445		
14段	480		
15段	514		

	天地	左右
記事中	1段(32mm)	70mm
突き出しA	2段(66mm)	52.5mm
突き出しB	3段(101mm)	52.5mm
突き出しC	3段(101mm)	70mm
突き出しD	2段(66mm)	77mm
テレビ面表札	6段(204mm)	49mm
テレビ帯	16.3mm	326mm

※大阪の表札サイズは
7段(239mm)×76mm
になります。

データ確認書

ver.3.0

《ファイル名》	《ファイル形式》 <input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF
《広告主》	《商品名》
《掲載予定日》	《送稿日》
《掲載本社》	《掲載地域》
《原稿サイズ》	段 (天地 mm×左右 mm)
《色種別》	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> カラー <input type="checkbox"/> 単色
《アプリケーション》	<input type="checkbox"/> Illustrator <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> CS <input type="checkbox"/> CS2 <input type="checkbox"/> CS3 <input type="checkbox"/> CS4
	<input type="checkbox"/> Photoshop <input type="checkbox"/> 5.5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> CS <input type="checkbox"/> CS2 <input type="checkbox"/> CS3 <input type="checkbox"/> CS4
《チェック事項》	・全ての画像の解像度がふさわしい(モノクロ…170dpi,カラー…200dpi) <input type="checkbox"/>
	・全ての画像を埋め込んだ <input type="checkbox"/>
	・カラーモードがすべて正しい(4c…CMYK,1c…グレー) <input type="checkbox"/>
	・パスをアウトラインしても収まるサイズにした <input type="checkbox"/>
	・「フォントの検索・置換」で文字情報が存在しない <input type="checkbox"/>
	・(カラーの場合)印刷を考慮してノセとヌキを設定した(K100→ノセ) <input type="checkbox"/>
	・ファイル名がスラッシュを除く半角英数+拡張子である <input type="checkbox"/>
	・イラストレータのファイル形式がAI形式でなくEPS形式である <input type="checkbox"/>
	・イラストレータのバージョンを作成したバージョンで保存した <input type="checkbox"/>
	・ウィルスチェックを行った <input type="checkbox"/>
・メディアに必要事項を記入したラベルを同封した <input type="checkbox"/>	
・Postscriptプリンタによる原寸出力を確認した <input type="checkbox"/>	
《備考》	
《広告会社 送稿担当者》	
	連絡先：
《制作担当者》	
	連絡先：

●東京 / 東京

〒104-8055 東京都中央区築地 3-5-10 本館4階

TEL. 03-5550-8854

●西日本 / 大阪

大阪本社 〒530-8334 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー23階

TEL. 06-6229-7033

西部本社 〒812-8559 福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル7階

TEL. 092-436-8711

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄 1-3-3 朝日会館12階

TEL. 052-231-1180

●北海道

〒060-8521 札幌市中央区北3条東3丁目1-30 KNビル6階

TEL. 011-242-3931

